

2024年12月11日

報道関係者各位

お部屋さがしは

いい部屋ネット

街の住みこちランキング特別集計

街の幸福度 & 住み続けたい街ランキング2024

＜佐賀県版＞

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO:竹内啓)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング2024<佐賀県版>」「いい部屋ネット 住み続けたい街ランキング2024<佐賀県版>」として集計しました。

「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング2024<佐賀県版>」主なポイント

とし

街の幸福度は、1位佐賀市、2位唐津市、3位鳥栖市。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	4位	佐賀市	65.0	66.6	1,433
2位	7位	唐津市	60.6	66.0	603
3位	1位	鳥栖市	57.4	65.6	488
4位	5位	武雄市	56.8	65.5	242
5位	-	杵島郡江北町	54.9	65.3	53
6位	9位	嬉野市	54.3	65.2	121
7位	3位	三養基郡基山町	53.1	65.0	121
8位	2位	三養基郡みやき町	53.0	65.0	127
9位	6位	神埼郡吉野ヶ里町	52.4	65.0	107
10位	10位	杵島郡白石町	50.2	64.7	75

回答数 4,596名

○ 1位は昨年4位から順位を上げた佐賀市

1位は佐賀市で、昨年4位から順位を上げました。2位は昨年7位の唐津市です。3位は鳥栖市で、「住みこち」ではトップとなっています。その他、今回初登場の自治体は、5位の杵島郡江北町(きしまぐん こうほくまち)で、昨年は累計回答数が50名未満でランキング集計対象外でした。トップ10のうち、5自治体が郡部に属する「町」となっています。

・「街の幸福度」は、回答者50名以上の自治体を対象として、2020年～2024年の回答を累積して集計しています。ただし、5年分の累積人数では集計規定の50名に満たない場合、2019年の回答も追加しています。

・偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。偏差値が同じ場合、小数点2位以下が異なります。

「いい部屋ネット 住み続けたい街ランキング2024<佐賀県版>」主なポイント

みやきぐん きやまちょう

おぎし

住み続けたい街1位は4年連続で三養基郡基山町。2位は2年連続で小城市。3位佐賀市。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	三養基郡基山町	65.7	61.4	121
2位	2位	小城市	59.8	59.4	260
3位	6位	佐賀市	58.9	59.1	1,433
4位	3位	唐津市	57.5	58.7	603
5位	10位	西松浦郡有田町	54.9	57.8	96
6位	4位	鳥栖市	54.7	57.7	488
7位	9位	杵島郡白石町	53.5	57.3	75
8位	8位	鹿島市	52.8	57.1	144
9位	7位	武雄市	52.2	56.9	242
10位	-	嬉野市	51.3	56.6	121

回答数 4,582名

○ 三養基郡基山町が4年連続で1位

1位は4年連続で三養基郡基山町です。2位は2年連続で小城市、3位は佐賀市で昨年6位から順位を上げました。トップ10内では、5位の西松浦郡有田町(にしまつうらぐん ありたちょう)が昨年10位から順位を上げてトップ5入りしています。また嬉野市(うれしのし)も昨年から順位を上げて10位です(昨年は偏差値50未満のため順位非公開)。

・「住み続けたい街」は、回答者50名以上の自治体を対象として、2020年～2024年の回答を累積して集計しています。

WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

「街の幸福度」「街に誇りがある」の両ランキングは2021年に初めて発表し、今年で4回目です。「住み続けたい街」「街に愛着がある」の両ランキングは、一部のエリア(首都圏版・関西版・全国版のみ)を2020年に発表しましたが、47都道府県別の発表は2021年からで、今年で4回目です。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentakaku.co.jp/miraiken/>)をご参照ください。

＜詳細データについて＞

各自治体には、幸福度や住み続けたい等の項目に加えて、母体調査である「街の住みこち&住みたい街ランキング」から回答者のコメントや住みこちに関する47項目の設問の評価などを記載した詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース2ページ目記載の問い合わせ先までご連絡ください。

街の幸福度&住み続けたい街ランキング<TOP5> & 各種ランキング順位

街の幸福度	幸福度順位	昨年順位	自治体名	幸福度		住み続けたい			誇りが	愛着が	住み	住み	回答数
				偏差値	評点	順位	偏差値	評点	ある	ある	ここち	たい	
	1位	4位	佐賀市	65.0	66.6	3位	58.9	59.1	5位	4位	3位	2位	1,433
	2位	7位	唐津市	60.6	66.0	4位	57.5	58.7	1位	1位	10位	-	603
	3位	1位	鳥栖市	57.4	65.6	6位	54.7	57.7	8位	7位	1位	5位	488
	4位	5位	武雄市	56.8	65.5	9位	52.2	56.9	6位	-	5位	-	242
	5位	-	杵島郡江北町	54.9	65.3	-	-	-	-	-	2位	-	53

住み続けたい街	住み続けたい順位	昨年順位	自治体名	住み続けたい		幸福度			誇りが	愛着が	住み	住み	回答数
				偏差値	評点	順位	偏差値	評点	ある	ある	ここち	たい	
	1位	1位	三養基郡基山町	65.7	61.4	7位	53.1	65.0	7位	-	4位	-	121
	2位	2位	小城市	59.8	59.4	-	-	-	9位	6位	6位	-	260
	3位	6位	佐賀市	58.9	59.1	1位	65.0	66.6	5位	4位	3位	2位	1,433
	4位	3位	唐津市	57.5	58.7	2位	60.6	66.0	1位	1位	10位	-	603
	5位	10位	西松浦郡有田町	54.9	57.8	-	-	-	2位	3位	-	-	96

TOP5ランク外のトピックス

- 嬉野市が、「街に誇りがある」で3位となっています。
- 杵島郡白石町(きしまぐん しろいしちょう)が、「街に愛着がある」で2位となっています。

- 幸福度の評点は、「全体としてみて、あなたは現在、幸せですか、あるいは不幸せですか」という設問に対して、1点(非常に不幸)から10点(非常に幸福)までの10段階で評価してもらい、その回答の平均値を10倍して、100点満点に換算してランキングを作成しています。
- 住み続けたい街の評点は、「今住んでいる街に、ずっと住んでいたいと思う」という設問に対して、そう思う:100点、どちらかと言えばそう思う:75点、どちらでもない:50点、どちらかと言えばそう思わない:25点、そう思わない:0点の5段階で評価してもらい、その回答の平均値でランキングを作成しています。
- 街の幸福度・住み続けたい街・街に誇りがある・街に愛着があるの順位が「-」と表示されているのは、偏差値50未満のため「-」と表示しています。
- 杵島郡江北町は、2020年～2024年の累計回答数が自治体が50名未満で、「住み続けたい」「誇りがある」「愛着がある」ランキングの集計対象外となっているため、「-」と表示しています。
- 住みここち、住みたいの順位は、WEBサイトで発表している順位までを掲載し、それ以降の順位となる場合は「-」と表示しています。

調査概要

■調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 佐賀県居住の20歳以上の男女、2020年～2024年(一部の回答のみ2019年を追加)合計4,596名を対象に集計。
 [男女比] 男性43.2%:女性56.8%
 [未婚] 未婚38.5%:既婚61.5% [子ども] なし44.4%:あり55.6%
 [世代比] 20歳代17.1%、30歳代25.8%、40歳代24.3%、50歳代18.3%、60歳代11.3%、70歳代3.1%
- ◇調査期間 2024年2月21日(水)～3月14日(木):2024年調査(回答者数:1,179名)
 2023年2月17日(金)～3月15日(水):2023年調査(回答者数:1,043名)
 2022年3月8日(火)～3月29日(火):2022年調査(回答者数:986名)
 2021年3月17日(水)～3月30日(火):2021年調査(回答者数:687名)
 2020年3月17日(火)～4月3日(金):2020年調査(回答者数:687名)
 2019年3月26日(火)～4月8日(月):2019年調査(回答者数:14名 ※2019年は一部の回答のみ使用) 計4,596名
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 宗 健(フェロー)、調査票配布回収:株式会社マクロミル
- ◇回答方法 街の幸福度ランキングは、「全体としてみて、あなたは現在、幸せですか、あるいは不幸せですか」に対して、1点(非常に不幸)から10点(非常に幸福)までの10段階で評価してもらい、その回答の平均値を10倍して、100点満点に換算。住み続けたい街ランキングは、「今住んでいる街に、ずっと住んでいたいと思う」に対して、「そう思う」:100点から「そう思わない」:0点までの5段階評価をもらい、その回答の平均値で作成。「誇りがある」「愛着がある」も「住み続けたい街ランキング」と同様の方法で作成。

■解説者プロフィール

宗 健(そう たけし)



麗澤大学教授 博士(社会工学・筑波大学) ITストラテジスト
大東建託株式会社 賃貸未来研究所 フェロー

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長、2018年7月大東建託株式会社賃貸未来研究所長、2020年4月AI-DXラボ所長(兼任)、2021年4月麗澤大学客員教授を経て、2023年4月より麗澤大学教授、大東建託株式会社賃貸未来研究所フェロー。

- 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに掲載するなどの行為を禁止します。
- 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング&住み続けたい街ランキング2024<佐賀県版>」と出所の表記をお願いします。
- 本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。
- 「住みここちランキング」WEBサイトでは、「住みここち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。詳細につきましては、WEBサイトをご覧ください。